

学校関係者評価議事録

1. 日時 令和3年5月31日(月) 午前 11時
2. 場所 学校法人宮内学園 会議室
3. 出席委員 4名
4. 議案 第1号議案 自己点検評価アンケート集計結果報告
第2号議案 評価、アンケート各項目についての意見交換
第3号議案 その他
5. 議事の経過および結果

議案の審議及び賛否の結果は次の通りである。

会議定刻に至り、理事長 宮内マーチ豪委員が議長に就き、議案の審議に入った。

第1号議案 自己点検評価アンケート集計結果報告

議長は学校評価の報告を読み上げ、評価が低い項目に関する改善点を述べた。

また、アンケートにあった評価の高い点に関して継続をすると報告を行った。

第2号議案 評価、アンケート各項目についての意見交換

議長は第1号議案の評価を踏まえ次年度への改善点に関して委員より意見を求めた。委員は変化の激しい美容業界に対応することを求め、技術及び知識の習得の効率化を求められた。また、美容業界で活躍できる人材向上のため、教員の技術向上に関しても求められた。

第3号議案 その他

今年度は高等課程の入学生が例年の約200%入学者があり、委員からは学生の質の低下に関して心配の声が上がった。担任だけでは負担が大きいため、技術講師を効果的に雇用し、学生の美容に対する興味を引き出すことを議長は約束した。

議長は最後に職業教育を担う学校として美容業界に貢献できる人材の育成の責務があり、教職員の質向上も務めていくことを申し伝え、本委員会会議を正午12時に閉会した。

(1)教育理念・目標

評価項目	評価
・ 学校の理念・目的・育成人材像は定められているか (専門分野の特性が明確になっているか)	3.7
・ 学校における職業教育の特色は何か	3.7
・ 社会経済のニーズ等を踏まえた学校の将来構想を抱いているか	3.7
・ 学校の理念・目的・育成人材像・特色・将来構想などが学生・保護者等に周知されているか	3.7
・ 各学科の教育目標、育成人材像は、学科等に対応する業界のニーズに向けて方向づけられているか	3.7

■ 現状・課題と改善点

本校の理念と人材育成の目標の告知の必要性がある。

■ 学校関係者評価

以前から実施している職場体験では学生の評価は高い。
もっと美容業界に教育理念を認知されるべき

(2)学校運営

評価項目	評価
・ 目的等に沿った運営方針が策定されているか	3.7
・ 運営方針に沿った事業計画が策定されているか	3.7
・ 運営組織や意思決定機能は、規則等において明確化されているか、有効に機能しているか	3.7
・ 人事、給与に関する規程等は整備されているか	3.7
・ 教務・財務等の組織整備など意思決定システムは整備されているか	3.7
・ 業界や地域社会等に対するコンプライアンス体制が整備されているか	3.7
・ 教育活動等に関する情報公開が適切になされているか	3.7
・ 情報システム化等による業務の効率化が図られているか	3.7

■ 現状・課題と改善点

事業内容としては適切である。

■ 学校関係者評価

適正である

(3)教育活動

評価項目	評価
・教育理念等に沿った教育課程の編成・実施方針等が策定されているか	3.7
・教育理念、育成人材像や業界のニーズを踏まえた学科の修業年限に対応した教育到達レベルや学習時間の確保は明確にされているか	4.0
・学科等のカリキュラムは体系的に編成されているか	4.0
・キャリア教育・実践的な職業教育の視点に立ったカリキュラムや教育方法の工夫・開発などが実施されているか	3.7
・関連分野の企業・関係施設等や業界団体等との連携により、カリキュラムの作成・見直し等が行われているか	3.7
・関連分野における実践的な職業教育(産学連携によるインターンシップ、実技・実習等)が体系的に位置づけられているか	3.7
・授業評価の実施・評価体制はあるか	3.7
・職業教育に対する外部関係者からの評価を取り入れているか	3.7
・成績評価・単位認定、進級・卒業判定の基準は明確になっているか	4.0
・資格取得等に関する指導体制、カリキュラムの中での体系的な位置づけはあるか	4.0
・人材育成目標の達成に向け授業を行うことができる要件を備えた教員を確保しているか	3.7
・関連分野における業界等との連携において優れた教員(本務・兼務含む)を確保するなどマネジメントが行われているか	3.7
・関連分野における先端的な知識・技能等を修得するための研修や教員の指導力育成など資質向上のための取組が行われているか	3.7
・職員の能力開発のための研修等が行われているか	3.7

■ 現状・課題と改善点

昨年は感染症のため一貫した活動は難しかったが、今年度はさらに活動を充実させる必要がある

■ 学校関係者評価

適正である

(4)学修成果

評価項目	評価
・ 就職率の向上が図られているか	3.7
・ 資格取得率の向上が図られているか	3.7
・ 退学率の低減が図られているか	3.7
・ 卒業生・在校生の社会的な活躍及び評価を把握しているか	3.7
・ 卒業後のキャリア形成への効果を把握し学校の教育活動の改善に活用されているか。	3.7

■ 現状・課題と改善点

ここ数年の国家試験合格率を維持していることは喜ばしい。

■ 学校関係者評価

学生が美容を楽しむことができれば、退学は引き留めることができるが、技術習得は楽しいだけでは難しい。そこを理解しながら、質の向上を目指していただきたい。

(5) 学生支援

評価項目	評価
・ 進路・就職に関する支援体制は整備されているか	3.7
・ 学生相談に関する体制は整備されているか	3.7
・ 学生に対する経済的な支援体制は整備されているか	3.7
・ 学生の健康管理を担う組織体制はあるか	3.7
・ 課外活動に対する支援体制は整備されているか	3.7
・ 学生の生活環境への支援は行われているか	3.7
・ 保護者と適切に連携しているか	3.7
・ 卒業生への支援体制はあるか	3.7
・ 社会人のニーズを踏まえた教育環境が整備されているか	3.7
・ 高校・高等専修学校等との連携によるキャリア教育・職業教育の取組が行われているか	3.7

■ 現状・課題と改善点

適正である

■ 学校関係者評価

適正である

(6) 教育環境

評価項目	評価
・ 施設・設備は、教育上の必要性に十分対応できるよう整備されているか	4.0
・ 学内外の実習施設、インターンシップ、海外研修等について十分な教育体制を整備しているか	3.7
・ 防災に対する体制は整備されているか	3.7

■ 現状・課題と改善点

施設の老朽化がみられる

■ 学校関係者評価

施設の老朽化の問題を解決し、学びを阻害しないように整備を行っていただきたい

(7)学生の受入れ募集

評価項目	評価
・ 学生募集活動は、適正に行われているか	3.7
・ 学生募集活動において、教育成果は正確に伝えられているか	3.7
・ 学納金は妥当なものとなっているか	3.7

■ 現状・課題と改善点

令和3年度の高等課程生は多かったが、次年度に入学生がつながるように活動していただきたい。

■ 学校関係者評価

入学生募集に引き続き努力を

(8)財務

評価項目	評価
・ 中長期的に学校の財務基盤は安定しているといえるか	3.7
・ 予算・収支計画は有効かつ妥当なものとなっているか	3.7
・ 財務について会計監査が適正に行われているか	4.0
・ 財務情報公開の体制整備はできているか	3.7

■ 現状・課題と改善点

入学生の増加で一息つけたと思うが、油断せず努力を求め

■ 学校関係者評価

適正である

(9) 法令等の遵守

評価項目	評価
・ 法令、専修学校設置基準等の遵守と適正な運営がなされているか	4.0
・ 個人情報に関し、その保護のための対策がとられているか	4.0
・ 自己評価の実施と問題点の改善を行っているか	3.7
・ 自己評価結果を公開しているか	3.7

■ 現状・課題と改善点

適正に運営されている。

■ 学校関係者評価

適正に運営されている。

(10) 社会貢献・地域貢献

評価項目	評価
・ 学校の教育資源や施設を活用した社会貢献・地域貢献を行っているか	3.7
・ 学生のボランティア活動を奨励、支援しているか	3.7
・ 地域に対する公開講座・教育訓練（公共職業訓練等を含む）の受託等を積極的に実施しているか	3.7

■ 現状・課題と改善点

地域社会に学童保育の運営という形で貢献をしている。

■ 学校関係者評価

適正である